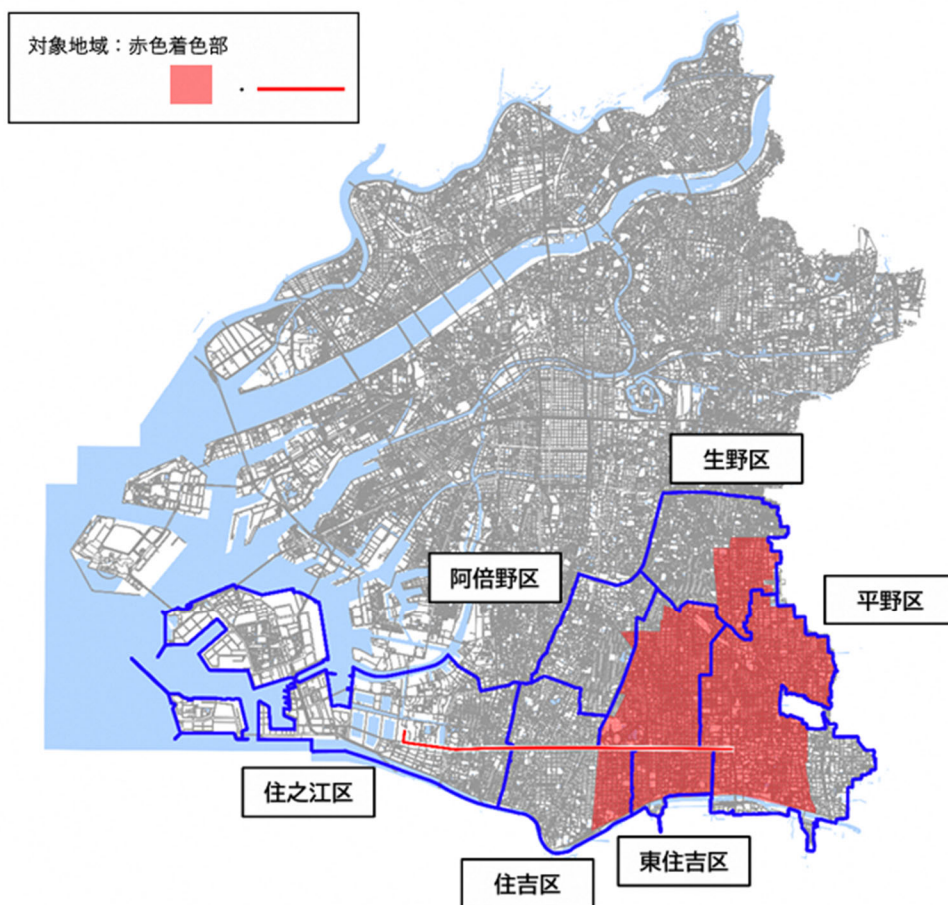


なにわ大放水路のポンプ停止について

令和8年6月26日（金曜日）から、大阪市東南部の大雨時の排水を担う「なにわ大放水路」の雨水ポンプ（6基）すべてが運転不能となっています。

(1) 特に大雨への備えが必要となる地域



上記図中の赤色着色部において、特に大雨への備えが必要となります。

(2) 「なにわ大放水路」の貯留量情報

「なにわ大放水路」の最大貯留量は、30万立方メートルです。

令和8年7月3日（金曜日）8時時点で、貯留量は167,200立方メートル、空き容量は132,800立方メートルとなっています。

(3) 大阪市の対応

対象地域については、通常よりも浸水のおそれが高い状況が続いていますので、次のとおり当面の対応を行います。

- ・ 気象庁により発表される大阪市の時系列情報を参考に、1 時間最大 20 ミリメートルを超える雨量が予測されたときには、SNS 等を活用してお知らせします。
- ・ 1 時間最大 20 ミリメートルを超える雨量が予測される時間帯においては、対象地域において、建設局によるパトロールを強化します。